

大阪市!

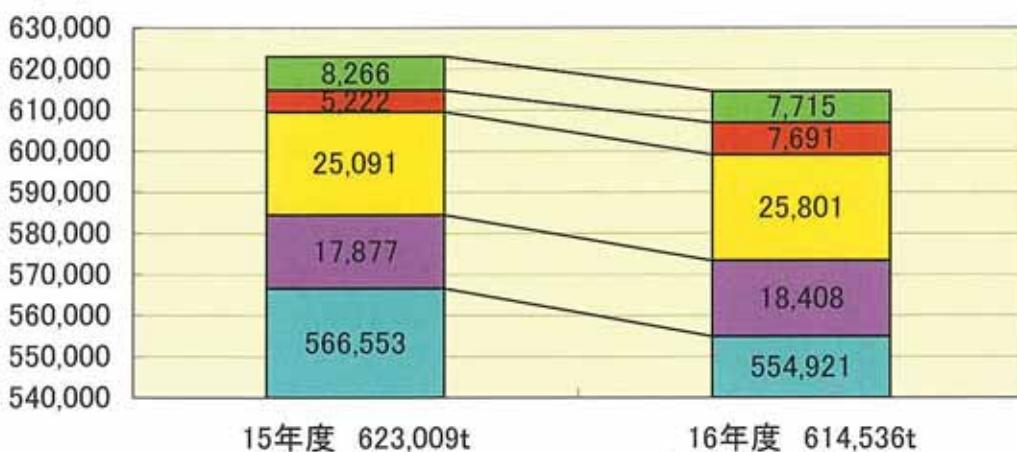
第5号

ごみゼロリーダーニュース!



(t)

家庭系ごみ量の推移



■普通ごみ ■粗大ごみ ■資源ごみ ■容器包装プラスチック ■臨時ごみ

第5号 もくじ

1. 環境事業局長 新年挨拶
2. ごみゼロリーダーアンケート集計結果
3. 地球に優しい分別シリーズ
—容器包装プラスチックの分別（3）—
4. 環境事業局からのお知らせ
5. ごみ減量フェスティバルの開催について
6. ごみゼロリーダー活動報告
- ◎ 環境事業センタートピックス

大阪市環境事業局

1. 環境事業局長 新年挨拶

新年あけましておめでとうございます。大阪市廃棄物減量等推進員の皆様方には、穏やかな新年をお迎えのこととお喜び申しあげます。平素は、各地域のリーダーとして、ごみ減量・リサイクルをはじめ様々な施策に御尽力いただき、厚くお礼申しあげます。

近年、地球温暖化やオゾン層の破壊といった地球環境問題が深刻化する中、廃棄物問題は最も身近な環境問題のひとつです。

有限な天然資源を有効活用し、循環型社会を築き、美しい地球環境を未来に引継いでいくことは、私たちの責務であると認識いたしております。そのためには、廃棄物の発生をできる限り抑制し、環境に負荷を与えないような行動を市民の皆様一人ひとりが自主的に行っていただくことがたいへん重要であります。

ごみゼロリーダーの皆様方には、平成15年10月の制度発足以来、2年余りの期間で、延べ250回に及ぶ活動を行っていただき、その内容も、本市が実施する研修会への参加や、地域における「ごみ減量アクションプラン」学習会の開催、ガレージセールや地域イベントへの参画など、多方面にわたっております。こうした活動を通じて、地域の方々のごみ減量とリサイクルの意識の高揚に御尽力いただきおり、深く感謝申し上げます。

本市といたしましても、今後とも、ごみゼロリーダーの皆様と連携して、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)の3Rを基本として、地球環境負荷の軽減をはかり、活力と魅力にあふれる「やさしく力強い新生・大阪市」をめざし、事業にまい進してまいりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申しあげ、年頭のごあいさつといたします。



大戸新治環境事業局長

◎ごみゼロリーダーの任期満了に伴う新規委嘱の手続きを行います。



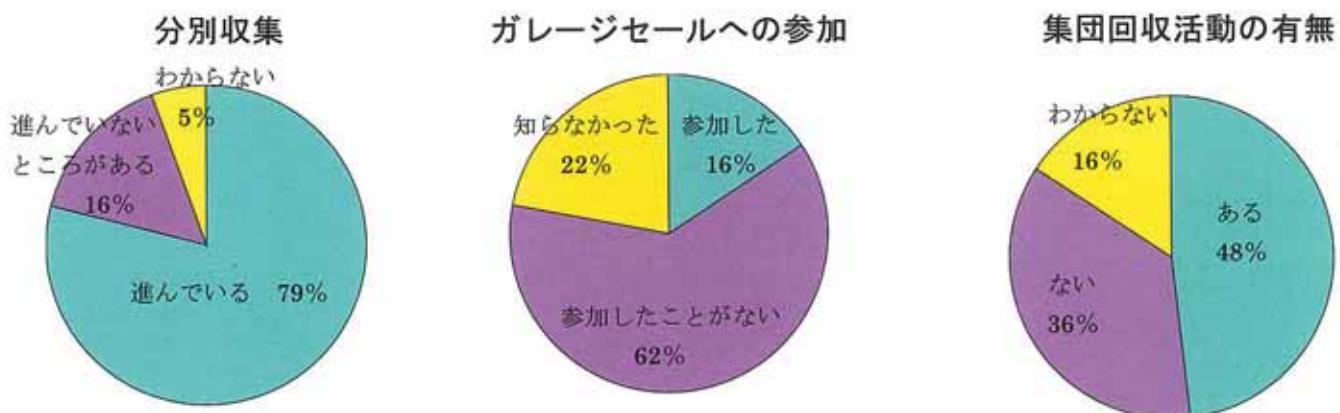
本年3月末の任期満了に伴い、次期のごみゼロリーダーの方を地域振興会から御推薦いただくこととなっております。委嘱状と推進員証等につきましては、4月以降、全員の方に交付させていただきます。詳しくは、環境事業センターからご連絡させていただきますので、よろしくお願ひいたします。任期は、平成18年4月1日～平成20年3月31日までの2年間です。

2. ごみゼロリーダーアンケート集計結果

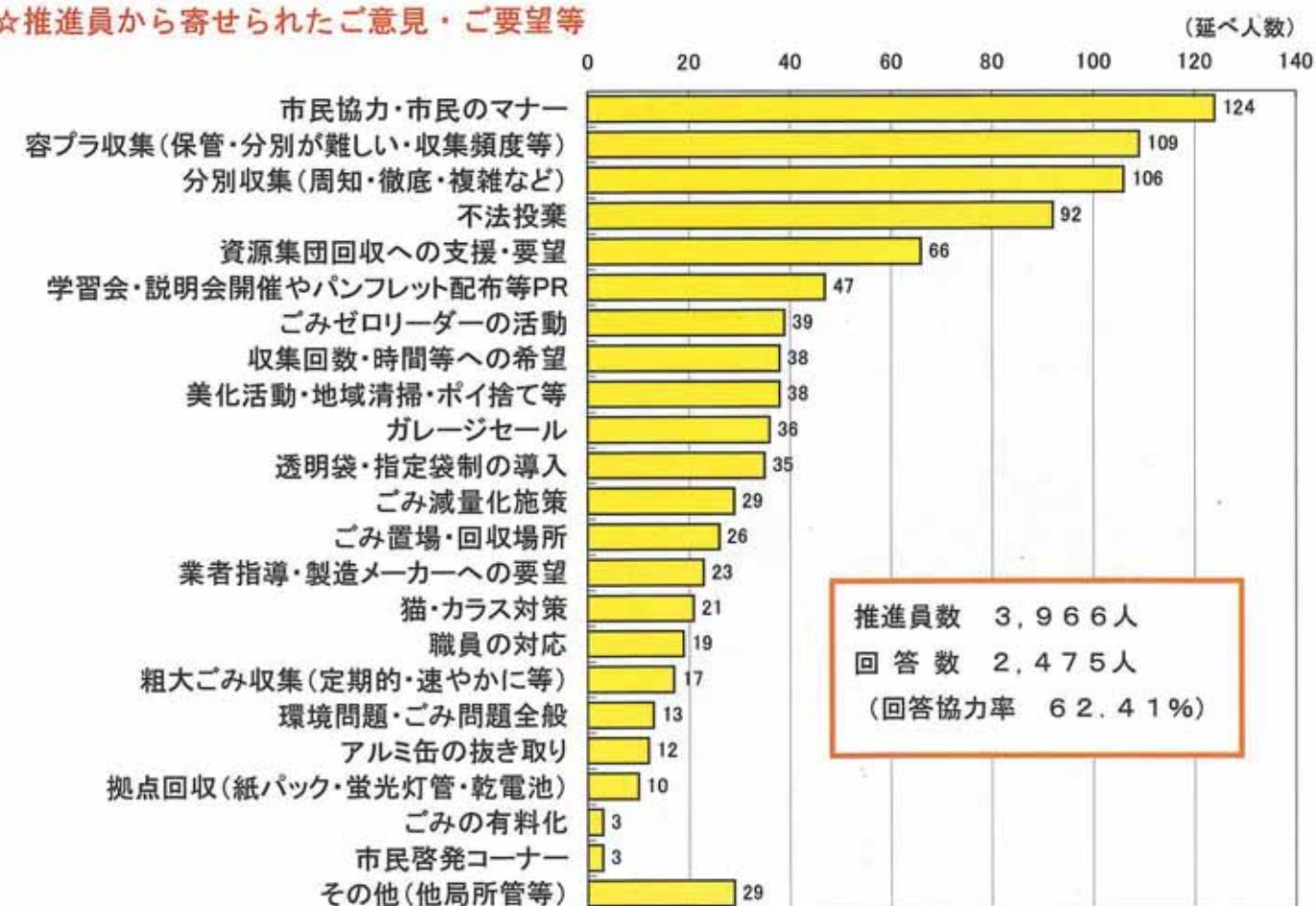
前号（第4号）の配付時等にごみゼロリーダーのみなさんのご意見を伺いました。その結果、ごみゼロリーダーの方からは、「おとしよりの方に分別品目をきっちりわかってもらえない」、「不法投棄が多く清掃してもすぐに捨てられる」等の日頃の活動に伴うご意見・ご感想が寄せられています。

今後は、こうしたご意見・ご感想を参考に、ごみゼロリーダーの皆様と連携して活動してまいりたいと思いますので、皆様のご協力をお願ひいたします。

☆地域でのごみ減量・リサイクルについて



☆推進員から寄せられたご意見・ご要望等

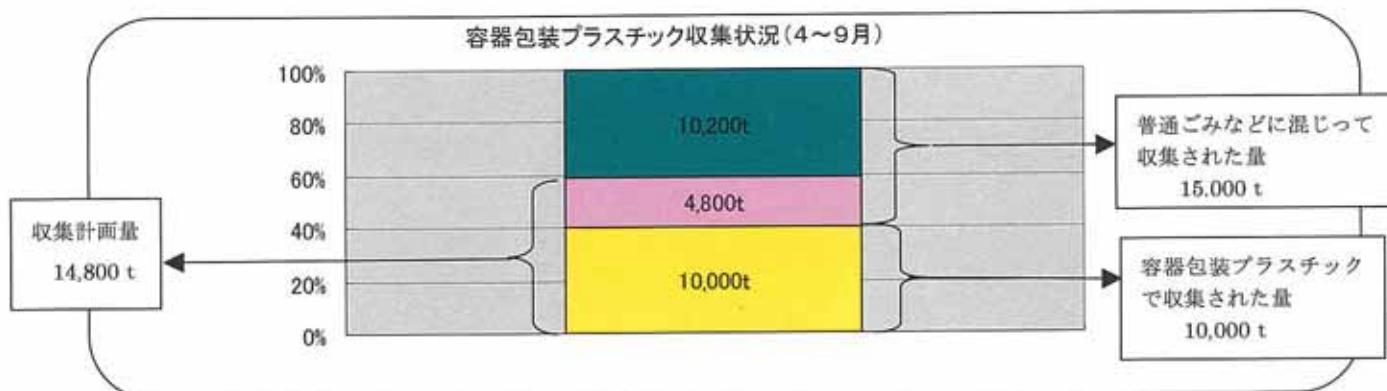


3. 地球に優しい分別シリーズ —容器包装プラスチックの分別(3)—

～昨年半年間（4月～9月）の収集実績 約1万トン～

昨年4月からの容器包装プラスチック分別収集の全市実施につきまして、多大な協力とご理解をいただき、厚くお礼申しあげます。

容器包装プラスチックの発生推定量は約2万5千トン、収集計画量は約1万5千トンで、収集された量は約1万トン（発生推定量の約40%）です。



容器包装プラスチックの分別収集については、「対象品目がわかりにくい」などの声がありますので、今回は、容器包装プラスチックの対象品目の説明と市民の皆さんから多く寄せられた質問を掲載します。引き続きご協力よろしくお願ひします。

(1) 対象品目とは・・・このマークをご存知でしょうか？

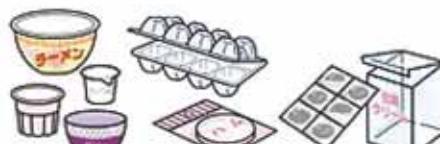
これは、容器包装プラスチック収集の対象品目に表示されているマークで、法律で製造・販売する事業者に表示を義務付けています。



このマークを目印に分別をしてみるとわかりやすいと思います。



プラスチック製のボトル類
(食用油、たれ、洗剤などのボトル)



プラスチック製のカップ・パック類
(カップめんなどのカップ、卵などのパック)



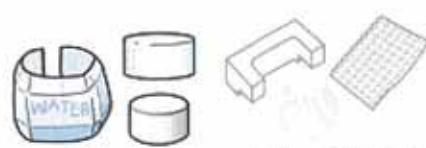
プラスチック製のトレイ類
(お惣菜、お菓子などのトレイ)



プラスチック製の袋・ラップ類
(お菓子などの袋、食品などのラップ)



プラスチック製のチューブ類
(マヨネーズなどのチューブ)



その他のプラスチック製の容器包装類
(ペットボトルのフタ・ラベル、緩衝材)

(2) 対象品目以外の物

異物が混入するとリサイクルに支障が生じるほか、収集・選別作業などに危険が生じます。分別のルールを守ることにより、効率的なリサイクルができます。

第1位 対象品目以外のプラスチック類	第2位 食品などの残渣が付着したもの	第3位 ペットボトル
		
「普通ごみ」にお出しください	水洗いで汚れがとれるものは「容器包装プラスチック」にお出しください 水洗いで汚れが取れないものは「普通ごみ」にお出しください	「資源ごみ」にお出しください
第4位 金属類	危険品（スプレー缶・刃物・注射器など） 収集・選別作業などに危険が生じます	  
直径30cm・高さ15cm以下の食生活用品は「資源ごみ」にお出しください それ以外のものは「普通ごみ」または「粗大ごみ」にお出しください	スプレー缶・ガスボンベなどは、使いきり、火の気のない風通しの良い場所で穴を開けて「普通ごみ」にお出しください。 刃物などの鋭利なものは、厚紙などに包んで「普通ごみ」にお出しください 注射器や点滴などは、治療を受けている医療機関にご相談ください	

(3) 容器包装プラスチックQ & A

Q: 容器包装プラスチックはかさが大きく、保管場所に困ります。何か良い方法はないですか？

A: 発泡トレイ等は、スーパーなどの店頭回収をご利用いただくなどにより、量を減らすことができます。

Q: 容器包装プラスチック以外のプラスチックはなぜ分別収集の対象ではないのですか？

A: 容器包装リサイクル法では、容器包装プラスチックを製造・販売する事業者にリサイクル費用の負担義務を課しているのに対して、容器包装プラスチック以外の「商品そのもの」などを製造・販売する事業者にリサイクル費用の負担義務を課していないため、分別収集の対象になりません。

Q: 容器包装プラスチックは、焼却されていると聞いたのですが？

A: 平成17年度に収集した容器包装プラスチックは、製鉄所の高炉で鉄鉱石を還元する際に使用するコークス（石炭）の代替品として熱分解されリサイクルしています。また、容器包装プラスチックの方がコークスを使用するよりCO₂の発生量が減少します。

4. 環境事業局からのお知らせ

(1) 環境事業センターで市民啓発コーナーを開設 ～子ども服等の展示提共～

大好評

☆昨年6月～12月の7か月（7回）の実績

来場者 7,667名・子ども服等の提供数 12,361点



☆毎月第3土曜日（午前10時～正午、午後1時30分～4時）

環境事業センター等において

- ・ごみ減量リサイクルに関する情報提供と相談
- ・市民の皆様から提供いただいた「マタニティウエア・ベビー服・子ども服」の展示提供



来場者からは、「子どもも喜んでおり、家計も助かります」等のお声もいただいており、職員も市民の方と直接ふれあえるこの取り組みを楽しみにしております。一度お越しください。

また、受付曜日を定めて、再使用可能なマタニティウエア・ベビー服・子ども服の持ち込みを受付けています。

詳しくは、お近くの環境事業センターへお問い合わせください。

(2) ごみの持ち出しで困っていませんか？

～ごみの持ち出しと安否確認の通報サービスを行っています～

大阪市では、おとしよりの世帯などで、ごみの持ち出しが困難な方々を対象として、職員がご家庭までごみの収集に伺うサービス（ふれあい収集）を行っています。収集の際には、声をかけさせて頂き、「返事がない」などの場合には、ご希望によりあらかじめ登録いただいた連絡先に安否確認していただくよう通報するサービスも行っています。

お申し込み、ご相談は、お住まいの地域を担当する環境事業センターへお願いします。



5. ごみ減量フェスティバルの開催について

～「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」を開催～

平成17年10月23日(日) 大阪城公園太陽の広場

大盛況

市民フェスタとの同時開催で、
1万人が来場！

ガレージセール(240店)

リサイクル工作教室や、再生自転車の抽選会



ごみゼロリーダーの皆様には、ガレージセールの運営に多大なご協力をいただき、ありがとうございました。



次回ガレージセールのお知らせ

「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」を開催

平成18年3月25日(土) 午前11時～午後3時 大阪城公園太陽の広場

【催し内容】

- ・ガレージセール(大阪市民の方480店)
- ・リサイクル工作教室
- ・パソコンを使ったゲームコーナー
- ・再生自転車の抽選会(有償)
- ・ごみ減量・リサイクルに関する相談など
楽しい催しを企画しておりますので、ぜひ
お越しください。



6. ごみゼロリーダー活動報告

～資源集団回収活動を頑張っています！～

大阪市内で、多くの資源集団回収団体が活動しておられます。今回は、平野区喜連西連合町会北第1町会（町会長 高岡正幸さん）の活動内容を紹介します。



高岡 正幸 さん

「北第1町会では、子ども会（おひさまこども会）を中心となって毎月第2、第4日曜日に資源集団回収活動を行っています。

担当者は子ども会から2名、町会から1名ですが、実際にはもっと多くの方から自発的な協力をいただいています。

集団回収活動で得た利益を、子ども会の活動費に充当することで、活動も活発になるなど、地域コミュニティにも大きな刺激となっています。

これからも活発に活動していきたいと語られました。」

以前は古新聞古雑誌等がリサイクルされないでごみとして焼却されていたので、何とかそれらを資源として有効活用したいという思いから、子ども会に呼びかけ、活動を始めました。

資源集団回収活動団体への支援制度をご活用ください。

大阪市では、新聞や雑誌などの資源を集団回収している団体に対して、支援を行っています。

☆報奨金の支給 20世帯以上50世帯未満…3,000円 50世帯以上…5,000円

☆紙のリサイクル品の支給 古紙の回収量(kg)×0.5円分相当の紙のリサイクル品(トイレットペーパー・ノート・コピー用紙のいずれか)を支給します。

支援を受けるには、事前に登録が必要です。お住まいの区を担当する環境事業センターまで、お問い合わせください。（平成17年度分の活動の支援を受けるには平成18年2月28日までに登録をお済ませください。）

編集・発行 大阪市環境事業局 業務課 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-5-1 あべのルシアス13階

TEL. 06-6630-3259 FAX. 06-6630-3580 <http://www.city.osaka.jp/kankyo/jigyo/>

発行年月 平成18年1月



おたがいの 人権守って 明るい社会

